

～武蔵村山市の中学校を紹介します～

武蔵村山市では、中学校に就学する際に学校選択制を実施しています。

中学校に就学する場合には、住所によって入学する学校（指定校）が決まっていますが、学校選択制は、受入枠の範囲内で、就学を希望する指定校以外の学校へ就学を認める制度です。

なお、学校選択を希望しない場合は、自分の学区域の指定校へ入学します。

パンフレットには、市内5校の中学校の特色ある学校づくりが紹介されていますので、進学の参考にしてください。



かたくりの花

○受付期間・申請方法 (1)から(3)のいずれかで申請してください。

(1) 電子(オンライン)申請 **9月1日(火) 0時から9月30日(水) 23時59分まで**

※ 利用可能な端末は、パソコン又はスマートフォンです。

<https://www.city.musashimurayama.lg.jp/kurashi/kyouiku/tetsuzuki/1000931.html>

電子申請はこちら



(2) 郵送による申請 **9月1日(火)から9月30日(水)必着**

(郵送に数日かかるため、余裕をもってご投函ください。)

(3) 市役所4階教育総務課窓口での申請 **9月1日(火)から9月30日(水)まで
8時30分～17時15分(開庁日のみ)**

○必要書類

- (1) 学校選択申請書及び学校選択制アンケート
- (2) 学校選択の申請に係る確認書
- (3) 児童・生徒本人による手書きの作文
- (4) 保護者(申請者)の本人確認書類

㊦裏表紙左下の二次元コードから市ホームページをご確認いただけます。郵送の場合には、市ホームページから必要書類をダウンロードの上、申請してください。

詳細につきましては、教育総務課までお問合せください。 電話 042-565-1111 内線(422、426)



第一中学校

本町2丁目76番地の1 ☎ 560-1761

<https://www.city.musashimurayama.lg.jp/school/mmced1c/>

公式 X アカウント ID@m_murayama_01c



校長 森元 隆之 副校長 小田 貴弘 教職員69名

1学年188名6学級 2学年 155名4学級 3学年173名5学級 特別支援学級35名5学級



○ 教育目標

- 1 進んで学び正しく判断できる生徒
- 2 心豊かな思いやりのある生徒
- 3 健やかでたくましい生徒

○ こんな学校をめざしています

自己を生かし、他者を生かす生徒を育てる

- ・ 基礎的・基本的な学力の定着と体力向上
- ・ 地域との連携を図り、地域貢献力を高める
- ・ 道徳的心情や道徳的実践力を身に付ける

○ 部活動の紹介（令和8年度）

部活名	活動日	部員数	部活名	活動日	部員数
サッカー	月火木金土(日)	36	剣道	火木金(土)	11
陸上競技	月火木金土(日)	32	吹奏楽	月火木金土	31
硬式テニス	(月)火木金土(日)	70	英語	火	19
バスケットボール	月火木金土	85	書道	木	13
バレーボール(女子)	火木金土(日)	24	ものづくり	火	34
バドミントン	月火金(土)日	64	美術	月火	26
卓球	月火金(土日)	32	I組サークル	火木	8
柔道	月木金	4			

○ 主な進路状況（令和8年3月）

国公立高校等		私立高校等	
秋留台 青梅総合 国立 国分寺 甲府工業 小平 小平西 小平南 翔陽 昭和 上水 砂川 第五商業 立川 田無 田無工科 多摩 多摩工科	東京工業高等専門学校 拝島 羽村 羽村特別支援 東久留米総合 東久留米西 東村山西 東大和 東大和南 日野 府中工科 福生 保谷 瑞穂農芸 南平 武蔵野北 武蔵村山	飛鳥未来きずな R ID 学園 英明フロンティア 加茂暁星 国立音楽大学附属 クラーク記念国際 啓明学園 工学院大学附属 狭山ヶ丘 昭和第一学園 白梅学園 静清 青藍泰斗 拓殖大学第一 立川女子 東海大学菅生 トライ式	日本体育大学桜華 日本大学櫻丘 八王子学園八王子 東野 一ツ葉 堀越 明星 明星学園 武蔵野大学 明治学院東村山 明法

○ 生活時程

時 程	時 間
朝読書	8:25～ 8:35
1校時	8:45～ 9:35
2校時	9:45～10:35
3校時	10:45～11:35
4校時	11:45～12:35
給食・昼休み	12:35～13:25
5校時	13:30～14:20
6校時 (月火木金)	14:30～15:20

特色ある教育活動

- ◆基礎学力の定着を目指して、数学科・英語科の授業に、習熟度別授業や少人数授業、ALTとのチームティーチング授業などを実施しています。
- ◆朝読書の時間を設定し、読書活動に取り組んでいます。
- ◆ICT 機器を活用した分かりやすい授業を目指しています。また、生徒のタブレットを活用した学習も推進しています。
- ◆一中生は、挨拶を大切なものと考えています。学校内でも気持ちのよい挨拶が自然と交わされます。第一小学校と合同で『あいさつ運動』を実施しています。
- ◆生徒会を中心にボランティアを募ってフラワープロジェクトとして、花壇の整備に取り組んでいます。
- ◆総合的な学習(探究)の時間は、
第一学年「村山とともに」(地域を知る)
第二学年「村山の外へ」(地域から学ぶ)
第三学年「未来に向かって」(地域を築立つ)
というテーマでまちづくり学習と関連させた学習に取り組んでいます。



- ◆体育科では、男女共に柔道とダンスに取り組んでいます。まちづくり学習の一貫として地域のダンス指導者と連携して創作ダンスの授業を実施しています。ダンス発表会は、多くの保護者が楽しみにしているイベントです。
- ◆定期考査前は『家庭学習週間』として、自主的・計画的に学習に取り組む姿勢を身に付けます。また、夏季学習会(全学年)や一中基礎力アップ/実力講座アップ講座(3年生)などを実施して、学習習慣の定着を図っています。
- ◆運動会、合唱コンクールなどの学校行事があり、生徒が主体的に取り組む、毎年大きな感動を生んでいます。この他に、職場体験学習や校外学習、修学旅行、スキー移動教室などの学校行事もあります。

- ◆三者面談や家庭訪問等を通じて、生徒理解に努めています。
- ◆12 月には地域の方との連携を深める取組として、地域の方を講師に招いて学ぶチキチキフェスティバルを開催しています。
- ◆放課後は、多くの生徒が部活動に参加し、元気に活動しています。『文化部活動の在り方に関する総合的なガイドライン』や『運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン』に基づいてこれまでの活動を見直し、適切な部活動の実施に努めています。
- ◆小学校教育から中学校教育への円滑な接続に向け、一中校区の小学校と連携した研究を通して、教員の授業力向上を目指しています。





小中一貫校 村山学園

緑が丘 1460 番地 TEL561-1762 <https://www.city.musashimurayama.lg.jp/school/mmmurayama4sc/>
 統括校長：飯星 健司 統括副校長：東 高央 副校長：田島 照久・西 伸一郎 教職員 95 名
 7 年(中1) 44 名 2 学級 8 年(中2) 53 名 2 学級 9 年(中3) 56 名 2 学級 特別支援学級 55 名

教育目標

「人にやさしく 自分に強く 英知を磨く 村山の子」

9 年間の義務教育における系統的・継続的な学びを通して、「社会を構成し運営するとともに、自立した一人の人間として力強く生きていくための総合的な力」である「人間力」（知的能力、対人関係力、自己制御力）を身に付けた児童・生徒を育成する。

目指す児童・生徒像

- 1 自ら学ぶことができ、基礎的・基本的な学力が身に付いている子
- 2 自分で考えることができる子
- 3 自分で判断することができる子

生活時程

8:15～ 8:20	朝読書	12:30～13:05	給食
8:20～ 8:30	朝学活	13:05～13:20	昼休み
8:35～ 9:25	1 校時	13:25～14:15	5 校時
9:35～10:25	2 校時	14:25～15:15	6 校時
10:40～11:30	3 校時	15:15～15:30	終学活
11:40～12:30	4 校時	15:30～15:45	清掃

部活動（令和 8 年度）

部活名	活動日	部活名	活動日
吹 奏 楽	月 火 木 金 土	男子バスケットボール	(月) 火 木 金 土 (日)
美術・技術	木 金	女子バスケットボール	火 水 金 土 (日)
学 望	月 火	野 球	月 火 木 金 土 (日)
		ソフトテニス	月 火 木 金 土
		バドミントン	月 水 木 土
		陸 上 競 技	月 火 木 金 土

進路状況（令和 8 年 3 月）

公立等	秋留台 五日市 小平西 昭和 砂川 第五商業 立川緑 多摩科学技術 農芸 日野 拝島 東村山西 東久留米総合 東大和 東大和南 瑞穂農芸 稔ヶ丘 武蔵村山 長野県立野沢南 羽村特別支援学校 青峰学園 陸上自衛隊高等工科学校
私立	昭和第一学園 拓殖大学第一 東星学園 日本体育大学桜華 飛鳥未来きずな NHK 学園 クラーク記念国際 HR 高等学院 未来 屋久島おおぞら

S組（知的障害特別支援学級）の教育目標

- 1 自己の理解を深め、より豊かに生きるために必要な人間関係を築く力を養う。
- 2 基礎的な知識・技能・態度を身に付け、社会生活を営む力を養う。
- 3 基本的な生活習慣を確立し、健康で安全な生活を送る力を養う。

E組（自閉症・情緒障害特別支援学級）の教育目標

- 1 自己の理解を深め、より豊かに生きるために必要な人間関係を築く力を養う。
- 2 情緒の安定を図り、基礎的な知識・技能・態度を身に付け、社会生活を営む力を養う。
- 3 基本的な生活習慣を確立し、健康で安全な生活を送る力を養う。

主な学校行事（令和8年度）

4月	着任式 進級式 入学式 7年生歓迎会 生徒総会	10月	地域清掃（3～9年） 道徳授業地区公開講座 移動教室（S組） 学校公開 合唱コンクール（5～9年）
5月	中間考査 運動会		
6月	学校公開 セーフティ教室 期末考査	11月	進路面談（9年） 期末考査
7月	高尾山校外学習（S組） 職場体験（8年・E組） 川越校外学習（7年・E組） 終業式 三者面談 パワーアップ教室	12月	三者面談（7～9年） 起業体験(ジャム等の生産) 大縄大会（1～9年） 終業式
8月		1月	始業式 都内校外学習（8年） 起業体験(ジャム等の販売) スキー教室（8年）
9月	始業式 引き渡し訓練 中間考査 修学旅行（9年・S組・E組）	2月	持久走記録会 学年末考査
		3月	福祉体験 三九会 卒業証書授与式 修了式 離任式

人にやさしく … 生命を尊重する心を育む道徳教育

自分に強く … 体験を通して自主、自律、自治を学ぶ宿泊学習
自主性を育むノーチャイム制

英知を磨く … 基礎的・基本的な学力の確実な定着を図る学習指導
将来を考える進路指導
社会の役に立つ「志」を実現する進路・進学指導

村山学園で充実した中学校生活を



武蔵村山市立

第三中学校

住所 神明4丁目117番地の1

電話 042-564-3001 (Fax 042-563-9356)

HP <https://www.city.musashimurayama.lg.jp/school/mmced3c/>

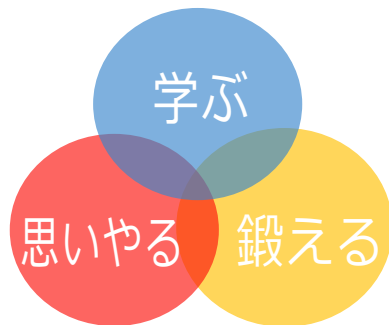
こんな学校を目指しています

生徒一人一人が社会の一員として自覚をもち

- ◆生徒が自ら社会に貢献する生き方に夢や希望をもち、その実現を目指し意欲的に活動する学校
- ◆生徒が夢の実現のために、自ら学ぶ意欲をもち、主体的に学習する学校
- ◆生徒が自らを律するとともに互いの人権と個性を尊重し、生き生きと生活する学校

教育目標

社会の一員として主体的に行動する三中生の育成
学ぶ三中 思いやる三中 鍛える三中



標準服改定

令和9年度より標準服を改定します



新しい標準服の詳細は入学者説明会でお知らせします

進路状況

※令和8年4月現在

公立 秋留台 小岩 小平 小平西 小平南 上水
翔洋 昭和 砂川 第五商業 立川緑
多摩工科 調布南 野津田 拝島 八王子東
東村山 東大和 東大和南 日野 日野台
保谷 瑞穂農芸 稔ヶ丘 武蔵村山
(群馬)利根商業 (埼玉)吹上秋桜

私立

飛鳥未来さずな あずさ第一 R 秋田修英 大竹高等専修学校
錦城 国本女子 工学院大附属 クラーク記念国際 白梅学園
昭和第一学園 成蹊 創学館 大成 拓殖大学第一 帝京
東亜学園 日本体育大学校華 日本大学明誠 八王子学園八王子
パンタクリエイターアカデミー 東野 日々輝学園
文化学園大学杉並 松本国際 明治学院東村山 明法 遊学園

部活動

部活動名	月	火	水	木	金	土	日	令和7年度主な活動実績	部員数
サッカー	○	○	×	○	○	○	△	市内大会優勝	20
野球	○	○	×	○	○	○	△	11ブロック夏季大会ベスト8	8
女子バレー	○	○	×	○	○	○	△		17
硬式テニス	○	○	×	○	○	△	△	市内大会優勝、準優勝	30
バドミントン	○	○	×	○	○	△	△	選手権大会都大会出場 冬季2部大会優勝	30
男子バスケットボール	△	○	○	×	○	○	△	11ブロック新人第3位 都大会ベスト32 多摩大会ベスト8	13
女子バスケットボール	○	○	○	×	○	○	×	11ブロック新人第2位 都大会出場	7
美術	○	×	×	×	○	×	×	薬物乱用防止ポスター・標語入賞	33
English club	×	×	×	×	○	×	×		29
茶道	×	×	×	○	×	×	×		11
吹奏楽	○	○	×	○	○	△	×	東京都中学校吹奏楽コンクール B 組銀賞	18
園芸	○	×	×	×	×	×	×		10

分かる・できる 楽しい授業



三中スタンダードの授業

目標を明示し、生徒が主体的に学ぶ「三中スタンダード」の授業を行います。授業規律を大切に、落ち着いた雰囲気、個の能力を伸ばすよう取り組みます。



I C T機器の活用

タブレット端末を活用し、学習意欲を高め、視覚的に分かりやすい授業を行います。
ミライシード等を活用したオンラインでの家庭学習を推進しています。



少人数授業・N I E

英語と数学は少人数授業を行います。個に応じた丁寧な指導で、学力向上を図ります。また、投稿チャレンジなど新聞活用教育(NIE)にも力を入れています。



まちづくり学習の充実

まちづくり学習の一環としてSDGs・ゼロカーボン学習を取り入れております。各教科での授業だけでなく校外学習や修学旅行においても取り入れております。

思いやりを育む



いじめ撲滅運動

生徒会を中心に、全校生徒がいじめをしないという宣言をしています。いじめ・暴力はしない・させないを指導し、誰もが安心して通える学校を目指しています。



挨拶・奉仕活動

挨拶や言葉遣い、時間の管理など、社会で通用する基本的生活習慣、礼儀やマナーを身に付けさせます。地域のボランティア活動にも参加を促します。



学校2020レガシー教育

学校2020レガシー教育として日常的に体力向上に取り組んでいます。ミニ・オリンピック(MO)の実施や市の駅伝大会などへ参加し、体力向上を図っています。



地域との交流

3年生では、地域の方に面接官をお願いして面接練習を行い、受験などに生かしています。

キャリア教育で学習意欲を高める

三中では、自分から意欲的に学習する生徒を育てるために、キャリア教育に力を入れています。「職業調べ」だけでなく、ハローワークと連携した「職業レディネステスト」や「講話」、「働く人の話を聞く会」等を行い、夢をもつことや、その夢の実現に向けた取り組み姿勢を育てます。また、個性を伸ばす指導も行います。

4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月															
● 入学式	● 身体測定	● 保護者会	● 1学期中間考査	● 運動会	● 体力測定	● 学校公開週間	● 小学生授業体験	● 1学期期末考査	● 職場体験	● 三者面談	● 2学期中間考査	● 川越体験（1年）	● 修学旅行（3年）	● 生徒総会	● 合唱コンクール	● 2学期期末考査	● 弁当の日	● 三者面談	● 道徳授業地区公開講座	● 入学説明会	● 東京体験（2年）	● スキー移動教室（1年）	● 学年末考査	● 卒業証書授与式	● 保護者会





武蔵村山市立

第三中学校

住所 神明4丁目117番地の1

電話 042-564-3001 (Fax 042-563-9356)

HP <https://www.city.musashimurayama.lg.jp/school/mmced3c/>

チャレンジクラス「SUNルーム」

※別途、入級申請が必要です。

チャレンジクラスとは…

- 1 不登校生徒が安心して学校生活を送ることができるような、ゆとりある生活時程を実現し、実態に応じた支援を行います。
- 2 正規の教員が担任となり、支援を行います。また、校内の他の教員や養護教諭、スクールカウンセラーなども生徒の支援を行います。
- 3 生徒一人一人の学習状況に合わせた個別学習やグループ別学習などを行うほか、生徒の興味や関心に合わせた様々な体験活動などを通じて生徒のチャレンジ意欲を育みます。

ゆとりある生活時程で生徒をサポートします

—【生活時程】—

◇チャレンジクラスの生徒は、1日4時間程度のゆとりある生活時程（通常の7割程度の学習時間数）の下で、9：25までに登校し、14：30ごろまで活動を行います。

◇学校は、「個別の教育課程」を編成し、生徒・保護者と一緒に生徒の学びなどに関して支援を行います。

通常学級	チャレンジクラス	生活時程
	登校	～9：25
1校時	朝学活	9：25～9：40
2校時	1校時	9：45～10：35
3校時	2校時	10：45～11：35
4校時	3校時	11：45～12：35
給食	給食	12：35～13：05
昼休み	昼休み	13：05～13：20
5校時	4校時	13：30～14：20
6校時	学活・清掃・下校 (または、5校時)	14：30～

対象となる生徒

○ 市内中学校に在籍している生徒

- (1) 年間30日以上欠席し、何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しないあるいはしたくてもできない状況にある生徒
- (2) 欠席が30日未満であっても、断続的な不登校又は不登校の傾向が見られる生徒
- (3) 体験入級を10日間程度設定し、6割以上登校できた児童・生徒
- (4) 入級審査会（教育委員会及び学校関係者などが出席）で入級が適切だと判断された児童・生徒

※ チャレンジクラスは少人数指導による細やかな指導を行います。ただし、特別支援教育を目的とした学級ではありません。

SUNルームの特色

1 個に応じた小集団授業

学年別の小集団授業を実施し、個に応じた指導を行います。
学習状況によっては全学年の学び直しなど柔軟に対応します。



2 充実した体験活動

様々な体験活動を実施、生きる力を育成します。



3 きめ細かい支援体制

各学年担任とチャレンジ主任の計5名の教員が配置され、生徒の成長を見守り、きめ細かく個別支援を行います。

チャレンジクラス「SUNルーム」に関するQ & A



Q. 入級するためにはどうすればよいですか

A. まずは現在在籍している学校の担任か管理職までお問い合わせください。その後、詳しい入級の手順を御案内いたします。 **学校選択制は申請しないでください。**

Q. 教室はどこに設置しますか

A. 3階にあり、職員用の昇降口から入る事ができます。また、教科によっては特別教室などを利用する場合もあります。

Q. 在籍はどうなるのか

A. チャレンジクラスに在籍します。ただし、交流学級を通常の学級の中から設定し、その学級で活動などをする事も出来ます。
他校に在籍している生徒は、転学となります。

Q. 第三中学校の通常学級の授業、部活動、学校行事に参加することはできますか

A. 希望すれば参加できます。その際は、第三中学校の校長の許可が必要です。お子様と相談の上、お申し出ください。

Q. 服装はどうなりますか

A. 原則、第三中の標準服（制服）もしくは体育着とします。また、制服バンクを活用する事もできます。

【チャレンジクラスに関する問合せ】

武蔵村山市教育委員会教育指導課 ☎ 042-565-1111（内線438）



小中一貫校大南学園第四中学校



大南2丁目79番地の1 Tel 564-4341

<https://www.city.musashimurayama.lg.jp/school/mmoominami4sc/>

校長 福泉 宏介

副校長 近藤 竜也

教職員 45名

1年生 103名 3学級

2年生 89名 3学級

3年生 88名 3学級



こんな学校を目指しています

- 〈生徒〉・確かな学力、豊かな人間性、健康・体力をバランスよく身に付けた生徒
- 〈教師〉・生徒を温かく見守り、「主体的・対話的で深い学び」で学力を伸ばす教師
- 〈学校〉・コミュニティスクールの機能を生かして、保護者・地域と情報や理念を共有して小中一貫教育を進める学校



教育目標

校訓「自主創造」

小学生の憧れとなるために

- ・知を磨く生徒 (自主・自立)
- ・徳を積む生徒 (共生・貢献)
- ・体を鍛える生徒 (健康・大志)

小中一貫校基準

「自分の考えをもち、理由をそえて説明できる生徒」



生活時程

	6時間授業	5時間授業
職員打合せ	8:10	
生徒登校	8:15	
朝読書	8:20～ 8:30	
朝学活	8:30～ 8:35	
1校時	8:45～ 9:35	
2校時	9:45～10:35	
3校時	10:45～11:35	
4校時	11:45～12:35	
給食	12:40～13:05	
昼休み	13:05～13:25	
5校時	13:30～14:20	
6校時	14:30～15:20	
終学活	15:25～15:30	14:25～14:30
清掃	15:30～15:40	14:30～14:40
生徒下校・諸活動始	15:50	14:50
最終下校	18:00(通年)	



部活動（令和8年度開設）

【運動部】

野球
サッカー
卓球
男子バスケットボール
女子バスケットボール
女子バレーボール
バドミントン
ハンドボール

【文化部】

吹奏楽
理科
囲碁・将棋
美術
ボランティア&English



進路状況（令和7年度卒業生）

《都立》赤羽北桜 青梅総合 清瀬 小平 小平西 小平南 上水 昭和 砂川 立川
田無 多摩 多摩科学技術 多摩工科 東大和 東大和南 日野台 府中西 福生
武蔵村山

《私立・他》飛鳥未来きずな あずさ第一 英明フロンティア 啓明学園 工学院大学附属
昭和第一学園 実践学園 創価 拓殖大学第一 立川女子 東亜学園 東海大学菅生
日本ウェルネス 日本体育大学桜華 八王子学園八王子 東野 武蔵野大学 目白研心



豊かな学びの活動（令和8年度）

令和8年6月1日現在

4月

- ・1学期始業式
- ・入学式
- ・対面式
- ・身体計測
- ・保護者会
- ・生徒総会

5月

- ・1学期中間考査
- ・運動会

6月

- ・開校記念日(6日)
- ・学校公開週間
- ・セーフティ教室
- ・1学期期末考査

7月

- ・SNS教室
- ・保護者会
- ・1学期終業式
- ・夏休み
- ・三者面談
- ・学習教室

8月

- ・夏休み
- ・2学期始業式
- ・防災訓練

9月

- ・職場体験(2年)
- ・2学期中間考査
- ・修学旅行(3年)
- ・生徒会役員選挙

10月

- ・道徳授業地区公開講座
- ・合唱コンクール
- ・三者面談(3年)

11月

- ・三者面談(3年)
- ・2学期期末考査
- ・デエダラ祭りへの参加
- ・ランニング・ウォーキング

12月

- ・全校三者面談
- ・保護者会(1, 2年)
- ・2学期終業式
- ・冬休み

1月

- ・3学期始業式
- ・入学説明会
- ・スキー移動教室(1年)
- ・校外学習(2年)

2月

- ・学年末考査

3月

- ・保護者会
- ・卒業証書授与式
- ・修了式

【セーフティ教室】



【職場体験(2年)】



【修学旅行(3年)】



【合唱コンクール】



【スキー移動教室(1年)】



【デエダラ祭りでの展示】



【校外学習(2年)】



【卒業証書授与式】



【1学期始業式】



【生徒総会】



【運動会】





第五中学校

残堀五丁目55番地 TEL 560-3155

<https://www.city.musashimurayama.lg.jp/school/mmced5c/>

校長 大野 博史

1年生171名 5学級

副校長 渡邊 功

2年生163名 5学級

教職員48名

3年生178名 5学級



こんな学校を目指しています

**生命尊重や思いやりの心を大切にし、
仲間とともに学び、成長する学校**

- (1) 生徒一人一人が学力と体力の向上に主体的に取り組み、豊かな個性と能力の伸長を図る。
- (2) よりよい人間関係及び集団生活を重視し、豊かな心と社会性を育む。
- (3) 地域を知り、地域に貢献する活動をととして地域や社会の一員としての自覚を高める。

教育目標

■中学校区教育目標

確かな学力と豊かな心を育み、
自信と誇りをもって21世紀を
逞しく生き抜く子供の育成

■第五中学校教育目標

- 正しく判断でき主体的に実行できる生徒 (賢く)
- 互いに助けあい思いやりのある生徒 (優しく)
- 身心をきたえ何事もやりとおす生徒 (たくましく)

生活時程

時 程	月・火・木・金曜日 (6時間)	水曜日 (5時間)
朝学活・朝読書	8:25～ 8:40	8:25～ 8:40
1校時	8:50～ 9:40	8:50～ 9:40
2校時	9:50～10:40	9:50～10:40
3校時	10:50～11:40	10:50～11:40
4校時	11:50～12:40	11:50～12:40
給 食	12:40～13:10	12:40～13:10
5校時	13:30～14:20	13:30～14:20
6校時	14:30～15:20	
終学活	15:20～15:30	14:20～14:30
清 掃	15:30～15:45	14:30～14:45

進路状況 (過去3年間)

【都立高校等】

秋留台 飛鳥 五日市 青梅総合
大島海洋国際(海洋) 清瀬 国立 小金井北 国分寺
小平 小平西 小平南 上水 昭和 神代 砂川
第一商業(ビジネス) 第五商業(ビジネス) 立川
立川(創造理数) 田無 田無工科(建築) 多摩
多摩科学技術 多摩工科(環境科学、機械、電気) 西
農業(服飾) 拝島 八王子桑志(産業、デザイン)
八王子東 羽村 東村山 東村山西 東大和
東大和南 日野 富士森 府中西 福生 松が谷
瑞穂農芸(園芸化学、食品、生活デザイン、畜産化学)
武蔵村山

【私立高校他】

飛鳥未来きずな あずさ第一 ヴィーナスアカデミー
S NHK学園 N おおぞら 大竹高等専修 錦城
国本女子 クラーク記念国際 啓明学園 工学院
さくら国際 聖徳学園 昭和第一学園 白梅学園
駿台甲府 星槎国際 創価 第一学院 拓殖大第一
多摩調理製菓 中央高等学院 東亜学園 東海大菅生
東京純心女子 日大明誠 日本航空
日本体育大学桜華 野田鎌田学園高等専修
八王子学園八王子パンタンアカデミー 東野 一ツ葉
ヒューマンアカデミー 飛龍 法政大学 保善
武蔵野大学 明星 明法

部活動 (令和8年度)

部活名	活動日	部員数
陸 上	月・火・木・金・(土 or 日)	62
野 球	月・火・木・金・(土 or 日)	9
バスケットボール	月・火・木・金・(土 or 日)	33
ソフトテニス	月・火・木・金・(土 or 日)	47
卓 球	月・火・木・金・(土 or 日)	47
サッカー	月・火・木・金・(土 or 日)	27

部活名	活動日	部員数
ハンドボール	月・火・木・金・(土 or 日)	40
吹奏楽	月・火・木・金・(土 or 日)	30
美 術	火・木・金	37
ものづくり	火・金	42
自然科学	月・木・金	8
五中レスキュー	毎月第3木曜日	12

第五中学校の特色ある教育活動を紹介します

学力の向上をめざす

- ①家庭での学習習慣を身に付けるために、各教科で出された課題に計画的に取り組むよう指導しています。
- ②朝の10分間を利用し、読書、学習、NIE活動を毎日実施することで基礎学力の定着を図っています。また、各教科でICT機器を活用し、充実した探究活動や学び合い学習を行うことで、思考・判断・表現力が向上するよう指導しています。
- ③定期考査前に質問教室、長期休業中に補習学習の時間を設けています。基礎的・基本的な内容を中心に、日頃課題となっている部分について個別にじっくりと指導しています。
- ④実用英語技能検定、実用数学技能検定及び日本漢字能力検定などの各種検定の受検に積極的に取り組ませています。卒業までに3級以上の取得を目指し授業内、または補習などでサポートしています。



生徒の手で創り上げる「運動会」



団結・協力を目指した「合唱コンクール」



職業講話「プロから学ぶ会」



「五中フェスティバル」での体験学習

豊かな心を育む

- ⑤ボランティア活動に力を入れています。校区の小・中学校での防災キャンプ参加、夏祭りボランティア、青少年対策委員会の行事の手伝い、近隣の幼稚園の行事のボランティア、市の夏季ボランティアへの参加などに、毎年多くの生徒が参加しています。
- ⑥一人一人の悩みに寄り添うために、教育相談に関する体制を整えています。スクールカウンセラーや外部機関と連携しながら、生徒たちにとって一番良い方法での解決を図ります。
- ⑦心の健全な成長を促すために、教室の美化を図り、廊下などの掲示物にも工夫を凝らしています。全員が学習しやすい温かく落ち着いたユニバーサルデザインの環境づくりに努めています。

地域とともに歩む

- ⑧五中校区学校運営協議会主催の「みんなの音楽会」、小、中、高の児童会・生徒会が連携し、いじめ対策などを協議する五中サミット、地域清掃、あいさつ運動などの活動に取り組んでいます。
- ⑨コミュニティ・スクールとして地域の方々と連携し、五中フェスティバル、防犯パトロール、職場体験、プロから学ぶ会、夏休み補習教室、校庭の芝刈り等の学校行事や活動を行うことにより、地域と密接に連携した学校づくりを行っています。

手書きの作文について

好きな題名を記入してください。

児童・生徒名

[illegible]

~ MEMO ~

【学校選択制 よくあるご質問】

Q 1 対象となる学年は何年生ですか？

A 令和9年4月1日に市内中学校の通常学級の新1年生になる児童が対象となります。

Q 2 学校選択の希望校には必ず入学できますか？

A 施設の状況等を考慮して、学校ごとに受入枠(見込数)を設定しています。その枠を超えた場合は、抽選となり、必ずしも希望どおりとならない場合もありますのでご了承ください。

Q 3 学校選択の申請はいつでもできるのですか？

A 受付期間は、9月1日から30日の間で、電子(オンライン)申請、郵送、市役所4階教育総務課の窓口(開庁日のみ)で受付できます。みなさんの公平性を保つためいかなる理由があっても受付期間後の申請はお受けいたしません。

Q 4 学区外の中学に兄弟がいる場合優先的にその中学へ就学できますか？

A 既に兄弟が学校選択制で学区外以外の市内中学に在学している場合であっても、みなさんの公平性を保つため新規に学校選択の申請をしていただきます。

Q 5 学校選択制以外に指定校を変更することはできますか？

A 学校選択制以外に指定校を変更することは原則できません。ただし、教育委員会が定めた基準により、学校を変更する理由が相当であると認められ、また、受け入れる学校(希望校)の施設状況などに支障がない場合は変更可能です。

【各中学校研究活動等一覧】

第一中学校	平成25年度～ 平成27年度～ 平成30年度～ 令和元年度～ 令和7年度～	学校と家庭の連携推進校 海外派遣教師による ALL ENGLISH 講座事業 太陽光パネルを活用した環境教育推進校 小中一貫教育推進校(一中校区) ゼロカーボンシティチャレンジ校(一中校区)
小中一貫校 村山学園	平成23年度～ 平成23年度～ 平成30年度～ 平成30年度～	小中一貫教育研究指定校 学校と家庭の連携推進校 地域防災連携「村学レンジャー」 太陽光パネルを活用した環境教育推進校
第三中学校	平成28年度～ 平成30年度～ 平成30年度～ 令和5年度～ 令和6年度～ 令和6年度～ 令和6年度～	学校と家庭の連携推進校 小中一貫教育推進校(三中校区) 太陽光パネルを活用した環境教育推進校 ゼロカーボンシティチャレンジ校 学校マネジメント強化モデル事業 チャレンジクラス(不登校対応校内分教室)設置校 校内別室指導支援員配置校
小中一貫校 大南学園	平成23年度～ 平成27年度～ 平成27年度～ 平成30年度～ 平成30年度～	学校と家庭の連携推進校 小中一貫教育研究指定校 部活動ハンドボール競技奨励校 学校マネジメント強化モデル事業 太陽光パネルを活用した環境教育推進校
第五中学校	平成27年度～ 平成27年度～ 平成30年度～ 令和元年度～ 令和2年度～ 令和6・7年度	地域防災連携五中レスキュー隊 部活動ハンドボール競技奨励校 太陽光パネルを活用した環境教育推進校 小中一貫教育推進校(五中校区) 学校と家庭の連携推進校 特色ある学校づくり推進校

ホームページ

学校選択制▶



指定校変更▶



令和8年7月発行

武蔵村山市教育委員会 教育部教育総務課

電話 042-565-1111 (内線 422・426)